俺とあいつ

作詞　岡本　悠／作曲　岡本　悠

１、俺は今もちゃんとこの世を生きてる　自分勝手じゃ駄目だと言われても
ありきたりな人生ならやりたくないと　幼稚な気持ちが今も変わらずにいる
あいつはそれでもなんとかやってるだろうか　都会の奴らに舐められていないか
「自分は都会で夢を叶えたい」と　あいつの言葉がヤケに響いてくる…

暮れた道を　歩いていた　影と共に　独りきりで…

走ってたころの俺は　悲しい記憶となってゆく
仲間との笑い声も　何かにまみれて　消えてゆく
ほんとうは別に　この街で　取り残されてゆくとは　思ってなかった
だけど　僕はこの世の中が　つまらないなんて　気はしない

２、温かく白い木漏れ日のなかで　遠くの景色をずっと眺めてた
頭の中　いろんなことが浮かんでも　結局　本気で想ってなんかいないんだよ

芝生の上　寝そべったまま　眺めていた　暮れた影を…

この街はやがていつか　『地球の爆破』で散ってゆく
この体もやがていつか　『火あぶりの刑』で骨と化す
そんなことばかり思っていたら　この世の全てが空しくなるだけ
だから今はうつむくことなく　前だけ向いて歩きたい…

いつの日か時が死ねば　思い出たちも去ってゆく
全て滅びた百年後に　魂が嘲笑っている
それだけぶざまな人間社会に　我の身体は生まれてきていた
もしも　もう一度生まれ変わっても　生まれた直後で息をとる！

凍えそうな LOVE

作詞　岡本　悠／作曲　岡本　悠

1、凍えそうな LOVE　今　ハンドル手に　「愛してる」って　つぶやいた

忘れそうもない　恋よ　静かに　離れて　いかないで　tonight

優しい　想いに　とらわれるけど　その言葉　忘れないで

抱きしめられたら　恋にならない　最後の愛だから

2、車の窓　雪は静かに　流れていくのが　今

信じたくない　別れ　告げないで　離れて　いかないで　good night

涙が　自然に　零れるけれど　この冬は　もう　止まらない

私は　心底　信じてるのよ　あなたの　ことが　好き！